

三陸沿岸道路で「震災で被災したコンクリートを 破砕分別した再生砕石」を排水用砕石に活用します ～災害廃棄物処理の進捗、促進～

国土交通省三陸国道事務所では、震災の復興支援の一環として、岩手県が宮古港にストックする復興資材（被災したコンクリートを破砕分別した再生砕石）を三陸沿岸道路（宮古市千徳地内）の地下排水用砕石として有効活用します。

三陸国道事務所では初となります「分別再生砕石」の活用現場を下記のとおり報道関係者に公開します。

【開催日時】平成25年8月8日(木) 10:00～11:30

【開催場所】宮古市千徳第14地割～第15地割 地内

(集合場所：松山グラウンド内)

(別添函参照)

*現地において担当者が再生砕石活用について概要説明します

○岩手県は宮古市の委託を受け、宮古港藤原埠頭において「再生砕石」を生産しています。

○三陸国道事務所では、「分別再生砕石」の活用にあたって、岩手県と砕石の品質、搬出可能時期、搬出可能量、施工分界点等について調整を図り、工事現場内にストックした「分別再生砕石」を随時工事で有効活用します。

○復興支援の一環として、今後も被災に伴い発生する再生砕石等の活用を推進します。

○復興資材（分別再生砕石）活用の概要

活用工事名：千徳地区改良工事

活用資材：再生砕石

利用量：約2,000m³

使用目的：地下水の導水用

ストック場所：宮古港藤原埠頭→千徳地区改良工事現場（別添函参照）

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北専門記者会、宮古記者クラブ》

問い合わせ先

災害廃棄物処理に関する問合せ

岩手県 廃棄物特別対策室

災害廃棄物対策課長

特命課長

TEL 019-629-6942

松本 実 (内線6940)

田村 良彦 (内線6941)

再生砕石活用に関する問合せ

国土交通省 三陸国道事務所


副所長

建設監督官

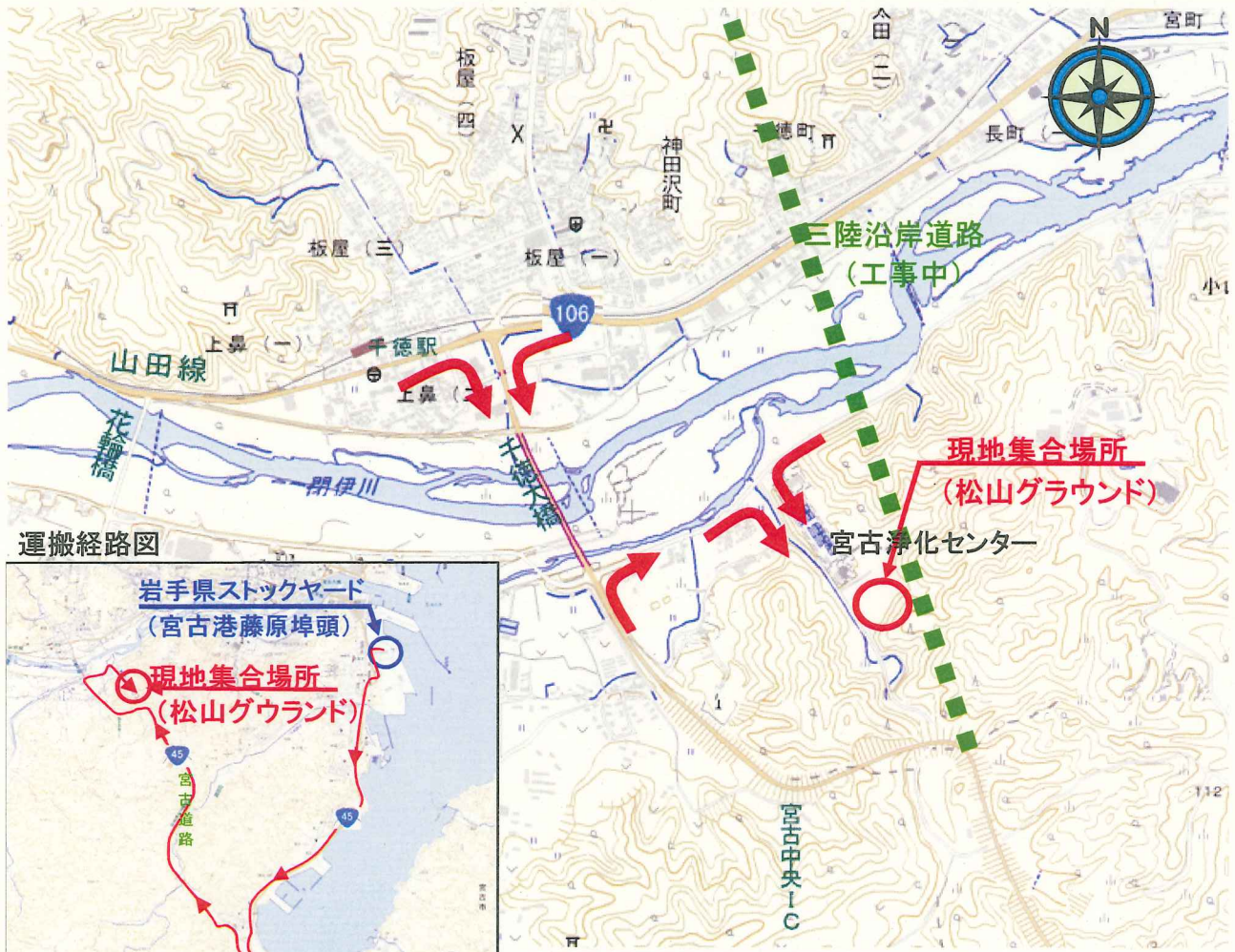
TEL 0193-62-1711 (代表)

戸嶋 守 (内線204)

宮林 克行 (内線504)

(復興道路、三陸沿岸道路については、で検索できます。)

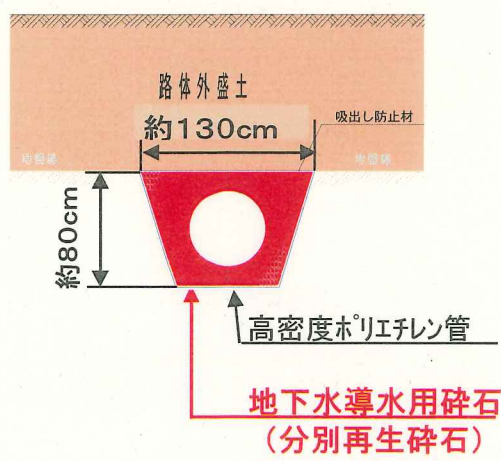
現地集合場所案内図



分別再生碎石の活用

- 活用工事名 千徳地区改良工事
- 使用期間 H25.8初旬～H25.10下旬
- 使用箇所 地下排水の導水材(下図参照)
- 使用量 約2,000m³

地下排水工断面図



導水工側面図

